

議員派遣
委員派遣

調査研修等報告書

平成 27 年 5 月 27 日

議會議長
委員会委員長 様

広報常任委員会
委員長 鈴木幸江

派遣目的 (調査等 名称)	福島県町村議会議長会主催 町村議会広報研修会		
派遣の 日時	平成 27 年 5 月 20 日 13 : 00 ~ 16 : 00	派遣先 (場所)	郡山市
内容	<p>グラフィックデザイナー 長岡光弘氏の講演と同氏による塙町ほか 6 町村の議会広報紙の評価を聴講した。</p> <p>講演内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議会広報紙における紙面表現の基本 		
出席委 員	鈴木幸江、吉田克則、鈴木 茂、藤田高志		
派遣 結果 (意見 及び 感想)	別紙のとおり		

議員派遣・委員派遣 調査研修等報告書

平成27年 5月27日

議会議長 鈴木 道男 様

提出者 鈴木 幸江

派遣目的 (調査等名称)	福島県町村議会議長会主催 町村議会広報研修会		
派遣の日時	平成27年 5月20日(水) 13:00 ~ 16:00	派遣先(場所)	郡山市 ピッグパレットふくしま
内 容	<p>講義</p> <p>議会広報紙における紙面表現の基本</p> <ul style="list-style-type: none">○ 読まれる「議会広報紙」を考えるために○ 知っておきたい視覚化の基礎知識○ 紙面レイアウトの方法と住民視点に立った表現 <p>議会広報紙のクリニック</p> <ul style="list-style-type: none">○ 編集表現のクリニックポイント○ 議会広報紙のクリニック 7町紙 (南会津町 会津美里町 棚倉町 塙町 石川町 富岡町 大熊町)		
派遣結果	<p>感想</p> <p>講義</p> <p>グラフィックデザイナーとしての専門的立場から紙面表現の基本について、 ○読まれる「議会広報紙」 ○視覚化の基礎知識 ○レイアウトについて、具体的なスキルアップ研修でした。</p>		
(意見・感想)	<p>議会広報紙クリニック</p> <p>編集表現のクリニックのポイント</p> <ul style="list-style-type: none">① 視線の誘導 ② 可読性のある文字組表現 ③ わかりやすい編集文 章 ④ 読んでいただくための工夫 <p>以上の4視点から、「議会だより はなわ」128号・全20ページのご指 導を次号からの編集の参考にと考えます。</p>		

調査・研修等報告書

氏名	吉田 克則		提出年月日	平成 27 年 5 月 25 日
調査等名称	平成 27 年度町村議会広報研修会			
調査等の日時	平成 27 年 5 月 20 日 13:00~	場 所	郡山市 ビックパレットふくしま	
調査等の内容	<p>研修事項</p> <p>議会広報紙における紙面表現の基本及び議会広報紙クリニック</p> <p>講師 グラフィックデザイナー 長岡 光弘氏</p>			
意見感想	<p>議会広報紙における紙面表現の基本では、読まれる「議会広報紙」を考えるために何が必要か</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民に分かりやすい編集か？ ・人ネットワークが期待できる紙面か？ ・訴求力のある視覚表現か？ <p>知っておきたい視覚化の基礎知識書体等の講演を受けた。研修会で学んだレイアウトの進め方については住民視点に立った表現になっているかを考えて紙面構成をしていきたい。</p> <p>議会広報紙クリニックでは、紙面レイアウトの方法を中心に行われた。塙町議会だより第 128 号については、良い面と悪い面の評価が出され十分に参考になった。今後の議会だよりの編集に役立てていきたい。</p>			

塙町議会

議員派遣
委員派遣

調査研修等報告書

平成 27 年 5 月 21 日

議會議長
委員会委員長 様

提出者 鈴木 茂

派遣目的 (調査等 名称)	町村議会議員広報委員会研修		
派遣の 日時	平成 27 年 5 月 20 日(水) 午後 1 時	派遣先 (場所)	郡山市 ビックパレットふくしま
内容	議会広報紙における紙面表現の基本 議会広報紙クリニック 講師 グラフィックデザイナー 長岡光広氏		
派遣 結果 (意見 及び 感想)	<p>今回の研修はデザイナーの講師ということで文字組みや色の使い方、レイアウト、文字揃いなどを教えていただいた。</p> <p>基本留意点として次の 5 つの項目を研修しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 単純な紙面表現を心がける。 2 何処に注目させるかの順位を考える。 3 タイトルは大きく表現する。 4 書体は、いろいろ使わない。 5 色の使いすぎに注意する。 6 視線の誘導に配慮したレイアウトを心がける。 <p>次に広報誌のクリニックということで塙町の広報紙についてクリニックしていただいたが注意する点、良しとされた点、がそれもあり指摘されたことを改善して、レベルの高い広報紙づくりに取り組みたい。</p>		

研修報告書

委員会の名称 広報常任委員会	報告年月日 平成27年 5月 20日
研修名 町村議会広報研修会	報告者氏名 藤田高志
調査期間 平成27年5月20日	
調査結果（課題・意見）	
日 時：平成27年5月20日 13:00～	
場 所：ビッグパレットふくしま	
内 容：議会広報紙における紙面表現の基本	
<p>議会広報紙という、性格上、「議会に行政に、興味のある町民」は、内容の関わらず、手に取って表紙を開き、読んでいただける、しかし、興味のない町民には、読んで頂けないものである。</p> <p>今後の作成留意点は、いかに「知らない人に！わかる！」に重点をおき、表紙に今号のトピックスを明確に掲示し、表紙をめくって読ませる工夫が必要。</p> <p>加え、作成前に文字として伝えること、写真として伝えることを意識しておくことが大切である。</p> <p>レイアウトについても視線の流れ・誘導も意識すること。</p> <p>高齢者に対する、紙面づくり、読みやすい文字の選定と色の濃淡調整、文字列についても、一列に數十字など多くの並べず、2段組み等を用い、読者の気持ちに立って、「読むのがつらくな」紙面作り、シンプルに読みやすい紙面がよい。</p> <p>フォントの選定についても、1ページに多用せず、2～3文字種にとどめ、太文字などにより内容にアクセントをつける。</p> <p>今回の研修は、小生として「紙面作成の基本」を学べ、非常に有意義であった。</p>	